

最新 CNC 搭載機を対象に「Mazak iCONNECT™」を標準化

ヤマザキマザック株式会社（社長：山崎高嗣、愛知県大口町、TEL：0587-95-1131）は、12月販売分より、最新 CNC 搭載機を対象として「Mazak iCONNECT™（マザックアイコネクト）」を標準化します。

2019 年 4 月にサービス提供を開始した Mazak iCONNECT™ は、お客様、当社製工作機械、そしてマザックのサポートセンタをクラウドネットワーク技術でつなげることで、お客様の生産性を高める各種サポートを提供する総合サービスです。

昨今、新型コロナウイルスの感染拡大の影響などにより、遠隔サポートに関するニーズがこれまで以上に高まっています。このような中当社は、最新型 CNC 装置「MAZATROL SmoothAi」搭載機を対象として、これまで有償であった専用通信機器を標準装備とし、Mazak iCONNECT™ のクラウドサービス機能を標準化します。対象機種を購入したお客様については、3年間無料でクラウドサービスを利用することができます。

Mazak iCONNECT™ のクラウドサービスは携帯電話回線を使用するため、複雑な配線作業が不要となり、機械導入初日からすぐに各種機能を利用することが可能です。お客さまは PC や携帯電話から専用ポータルサイトにアクセスすることで、機械の稼働状況などをいつでも確認することができます。さらに各種生産支援ソフトを購入前に無料で体験できるなど、さまざまな機能を用意しています。

今回、「ミル主軸パフォーマンス診断」機能を新たに開発。「スムーズ Ai 主軸」（本機オプション）を搭載した当社製工作機械のミル主軸の状態を定期的に診断し、異常が見つかった場合は Mazak iCONNECT™ の通信機能を利用して、当社のオンラインサポートセンタから遠隔で、より詳細な診断を受けることでダウンタイム削減に寄与します。また、このほかにも稼働監視や保守管理に関するサービス機能の拡充を行なっています。

このように Mazak iCONNECT™ クラウドサービスは機能を順次追加・アップデートし進化をさせていくことで、お客様に常に最新の機能をご利用いただくことが可能です。今後さらなる機能の拡充も予定しており、当社は Mazak iCONNECT™ クラウドサービスを通じて、お客様の工場のデジタル化と生産性向上に貢献していきます。

掲載されているプレスリリースは、報道関係者へ発表した情報の要約です。
予告無く内容が変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
